

牧之原市監査委員告示第 4 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査を牧之原市監査基準（令和 2 年牧之原市監査委員訓令第 1 号）に基づいて実施したので、同条第 9 項及び第 10 項の規定により下記のとおり公表する。

令和 2 年 10 月 2 日

牧之原市監査委員 飯塚 貴穂
同 太田 佳晴



令和 2 年度 学校監査に関する報告及び意見について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査を牧之原市監査基準（令和 2 年牧之原市監査委員訓令第 1 号）に基づいて実施したので、その結果を同条第 9 号及び第 10 条の規定により下記のとおり提出する。

記

1 監査の種類

学校監査

2 監査の対象、実施場所及び実施日

監査の対象	実施場所	実施日
地頭方幼稚園	地頭方幼稚園プレイルーム	令和 2 年 8 月 26 日
菅山保育園	菅山保育園職員室	”
相良小学校	相良小学校会議室	令和 2 年 9 月 2 日
相良中学校	相良中学校会議室	”

3 監査の範囲

令和 2 年 6 月末日現在における事務事業及び予算の執行状況

4 監査の期間

令和 2 年 7 月 13 日から令和 2 年 9 月 29 日まで

5 監査等の着眼点

各学校等の財務に関する事務の執行並びに施設の管理状況等が、適正かつ効率的に行われているか。

- ・ 予算の執行に関する伝票等及び証拠書類等は適正に処理されているか。
- ・ 郵券等の管理が適正に行われているか。

- ・学校預かり金の管理は適正に行われているか。
- ・備品等の管理は適正に行われているか。
- ・薬品類の管理は適正に行われているか。
- ・体育器具、遊具の管理は適正に行われているか。
- ・校地・校舎の維持管理並びに児童・生徒に対する安全確保対策が適正に定められているか。
- ・災害発生時における児童・生徒に対する安全確保対策が適正に定められているか。

6 監査等の主な実施内容

監査は、事前に提出を求めた定期監査資料(学校)に基づき書類審査を実施した。また、抽出した各学校園において学校長、園長及び関係職員の出席を求め、説明聴取及び質疑等並びに施設等の管理状況を監査した。

7 監査の結果

監査の結果は次のとおりである。

予算執行状況については年度途中であるため歳出の執行率にばらつきはあるものの、おおむね適正に執行されているものと認められるが、次の事項に留意して今後も適正な事務の執行に務められたい。

- (1) 備品、郵券類の適正管理の徹底と管理簿の整理
- (2) 体育器具や遊具並びに施設の安全管理等による良好な教育環境の保持
- (3) 理科用薬品の安全と受払簿による管理の徹底
- (4) 所管課と各学校園が連携し、緊急性や重要性を適切に判断した教育環境の整備

詳細については、監査意見のとおりである。

(注記) 千円単位で表示した金額は、原則として千円未満を切り捨てしている。
このため合計金額が一致しない場合がある。

地頭方幼稚園

1 監査結果の概要

(1) 職員配置

(人)

区分	職員							会計年度任用職員			臨時職員			計
	園長	園長補佐	保育士・教諭 総括主任	保育士・教諭 主任	保育士・教諭	給食管理員	小計	保育士・教諭	給食管理員	小計	保育士・教諭	給食管理員	小計	
	1			2	1		4	1		1				5

※令和2年4月1日現在

(2) 在籍園児数

(単位：人、学級)

区分	男	女	計	学級数
3歳児	1	6	7	1
4歳児	5	3	8	1
5歳児	9	5	14	1
計 A	15	14	29	3
前年度計 B	16	15	31	3
増減 A-B	△1	△1	△2	0

※令和2年4月1日現在

(3) 予算執行額

歳出

(金額：円、比率%)

科目(目)	予算額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
幼稚園費	2,290,000	309,754	286,798	2,003,202	12.52

※令和2年6月末現在

※支出額の主なものは、消耗品費95千円、光熱水費92千円、使用料42千円である。

2 監査意見

(1) 郵券の管理については、受払簿と郵便切手の残枚数を照合したところ、過不足なく保管されており、適正に処理されているものと認められた。

その他各帳簿等についても、適正に管理されていた。

(2) 食物アレルギーをもつ園児への対応は、毎月該当園児の保護者と給食メニューについて書類による連絡及び入念な確認をしている。今後も、園児の健康管理と安全のため、常に緊張感をもって対応されたい。

(3) 遊具が塩害による腐食で使用禁止になっているものがいくつも見られ、特に三歳児向けの遊具は使用できるものがないため新設を要望している。当園の教育目標は「夢中になって遊ぶ子」であるが、少人数保育の良さを活かし、様々な工夫で園児の健やかな成長のための環境を整えられたい。

また、遊具以外でも施設等の塩害は酷く、正門の車輪や藤棚等の修繕が必要になっている。所管課は、現状と保育園等施設マネジメント計画等を踏まえ、対応策を検討されたい。

菅山保育園

1 監査結果の概要

(1) 職員配置

(単位：人)

区 分	職 員							会計年度任用職員			臨時職員			計	
	園 長	園 長 補 佐	保 育 士 ・ 教 諭	総 括 主 任	保 育 士 ・ 教 諭 主 任	保 育 士 ・ 教 諭	給 食 管 理 員	小 計	保 育 士 ・ 教 諭	給 食 管 理 員	小 計	保 育 士 ・ 教 諭	給 食 管 理 員		小 計
	1		1	3	4	1	10	5	2	7				17	

※令和2年4月1日現在

(2) 在籍園児数

(単位：人、学級)

区 分	男	女	計	学級数
0歳児	2	0	2	1
1歳児	2	3	5	1
2歳児	5	7	12	1
3歳児	5	5	10	1
4歳児	10	6	16	1
5歳児	6	6	12	1
計 A	30	27	57	6
前年度 計 B	36	31	67	6
増 減 A-B	△6	△4	△10	0

※令和2年4月1日現在

(3) 予算執行額

歳出

(金額：円、比率%)

科目(目)	予 算 額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
保育園費	12,540,000	1,813,352	1,585,013	10,954,987	12.64

※令和2年6月末現在

※支出額の主なものは、賄材料費868千円、消耗品費248千円、光熱水費248千円である。

2 監査意見

(1) 郵券の管理については、受払簿と郵便切手の残枚数を照合したところ、過不足なく保管されており、適正に処理されているものと認められた。

その他各帳簿等についても、適正に管理されていた。

また、保護者から集金する公金以外の絵本代や写真代等については、市の公会計上のチェックを受けることがなくリスクの高い事務処理であるので、特に慎重な事務処理と管理をお願いします。

(2) 昭和 50 年建築の園舎は老朽化が進んでいるが、水道の蛇口をひねる、電気のスイッチを入れるなどの生活動作は、便利な機能で整備された施設では少なくなった動作のため、園児の発育発達に繋がるとプラス思考で保育が行われている。また、園の敷地は自然に恵まれており、様々な体験や生き物・草花等の観察を通じて、園児の心と体が鍛えられている。

今後も園の環境を活かし、保育目標である「心豊かにたくましい子」の基、保育園の運営に力を注いでいただくことを期待する。

相良小学校

1 監査結果の概要

(1) 職員配置

(単位：人)

区分	県費負担職員							市費負担職員					小計	計	
	教諭	養護教諭	栄養士	事務職員	臨時講師	臨時非常勤講師	小計	会計年度任用職員			臨時職員	小計			
								事務職員	補助員	その他					
	25	1	1	1	3	1			32	1	1	8		10	42

※令和 2 年 4 月 1 日現在

※校長、教頭は除く。

(2) 在籍児童数

(単位：人、学級)

区分	男	女	計	学級数
1 年	25	40	65	2
2 年	46	42	88	3
3 年	38	33	71	3
4 年	35	50	85	3
5 年	40	41	81	3
6 年	50	40	90	3
特別支援学級	10	1	11	3
計 A	244	247	491	20
前年度 計 B	272	254	526	20
増減 A-B	△28	△7	△35	0

※令和 2 年 4 月 1 日現在

(3) 予算執行額

歳出

(金額:円、比率%)

科目(目)	予算額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
学校管理費	12,813,000	1,923,239	1,751,724	11,061,27	13.67

※令和2年6月末現在

※支出額の主なものは、消耗品費 604 千円、光熱水費 601 千円、修繕料 305 千円である。

2 監査意見

(1) 給食費未納者への対応は教職員間で協力体制がとられており、実地監査当日の未納状況について現年度分は数件あるものの過年度分はなかった。

また、郵券の管理については、受払簿と郵便切手の残枚数を照合したところ、過不足なく保管されており、その他各帳簿等についても、適正に管理されていた。

今後も、適正な管理と事務処理をされたい。

なお、金融機関の引き落とし結果集計表は、ペン書きで提出するよう依頼されたい。

(2) 災害はいつ何時発生するかわからないため、日頃からの訓練や施設の整備点検は非常に大事なことである。業者による防災設備点検以外にも、災害発生時に実際操作する教職員において日常的な点検を実施し、防災備品の不備や施設の老朽化等による危険な箇所の有無を早期発見することで、児童が安心できる教育環境を整えられたい。

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大が心配される中、校内で感染者が発生した場合を想定し、外部からの問い合わせに対応する方法や、児童への誹謗・中傷等の行動に対する指導を発達段階に合わせて行っている。

人を思いやる心を大切に育む教育に期待するとともに、校内では感染防止対策を徹底され、万一の際には冷静な対応をお願いする。

相良中学校

1 監査結果の概要

(1) 職員配置

(単位:人)

区分	県費負担職員							市費負担職員					計
	教諭	養護教諭	栄養士	事務職員	臨時講師	臨時非常勤講師	小計	会計年度任用職員			臨時職員	小計	
								事務職員	補助員	その他			
	24	1		1			26	1	1	5		7	33

※令和2年4月1日現在

※校長、教頭は除く。

(2) 在籍生徒数

(単位：人、学級)

区 分	男	女	計	学級数
1年	67	57	124	4
2年	66	71	137	4
3年	62	66	128	4
特別支援学級	8	1	9	2
計 A	203	195	398	14
前年度 計 B	206	200	406	14
増 減 A-B	△3	△5	△8	0

※令和2年4月1日現在

(3) 予算執行額

歳出

(金額：円、比率%)

科目(目)	予 算 額	支出負担行為額	支出済額	予算残額	執行率
学校管理費	17,661,000	2,288,514	1,993,144	15,667,856	11.29

※令和2年6月末現在

※支出額の主なものは、消耗品費733千円、光熱水費509千円、修繕料357千円である。

2 監査意見

- (1) 郵券の管理については、受払簿と郵便切手の残枚数を照合したところ、過不足なく保管されており、その他各帳簿等についても、適正に管理されていた。今後も、適正な管理と事務処理をされたい。
- (2) 学校図書館司書によって、学校図書館内は明るく使いやすい学習の場として整備されており、装飾についても県内学生のスポーツ記事が掲載される雑誌や映画の原作本コーナー等が設置され、生徒の興味や関心を引き出すように配置が工夫されていた。学びを支える情報拠点であると考えため、今後も、多くの生徒が本を手にとって親しむ環境づくりに努められたい。
- (3) 施設の老朽化は進んでおり修繕を要する箇所が多いため、予算や学校再編計画等を踏まえ、所管課と十分協議をしていただきたい。
また、防災面については、従来どおりの防災訓練に加え、津波到達時間に合わせた避難場所と経路を確認する訓練の実施を予定している。
安心安全な教育環境を確保し、学校経営目標である「生徒の主体性を育む教育活動の推進」に期待する。

以上報告する。